



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 三菱食品 株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7451 URL <https://www.mitsubishi-shokuhin.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 京谷 裕  
問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 相場 建 TEL 03-4553-5229  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	510,187	4.3	5,844	44.7	6,573	38.4	4,558	39.3
2023年3月期第1四半期	489,270	△2.3	4,040	10.7	4,749	14.4	3,271	7.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 7,029百万円 (214.9%) 2023年3月期第1四半期 2,232百万円 (17.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	104.94	—
2023年3月期第1四半期	75.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	711,518	186,797	26.3	4,300.16
2023年3月期	707,503	182,617	25.8	4,203.59

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 186,789百万円 2023年3月期 182,594百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	45.00	—	65.00	110.00
2024年3月期	—				
2024年3月期（予想）		65.00	—	65.00	130.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,020,000	1.2	24,300	3.7	26,000	3.2	17,500	2.2	402.88

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	43,537,200株	2023年3月期	43,537,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	99,509株	2023年3月期	99,388株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	43,437,742株	2023年3月期1Q	43,536,850株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、2023年8月4日（金）に当社ホームページにて掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	10
(1) 品種別売上高明細表 .....	10
(2) 業態別売上高明細表 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)におきましては、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」に移行されたことに伴い、人流は本格的に回復し、国内の社会経済活動は正常化に向かう動きが見られました。

一方で、円安の進行に伴うエネルギー価格や原材料価格の高止まり、高水準の賃上げと労働力の不足を背景にしたコストプッシュ型の食品価格の上昇が多品目で継続する等、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社グループは、食のサプライチェーンを支えるという使命のもと、より付加価値の高い機能とサービスの提供を図ってまいりました。

具体的には、物流の「2024年問題」に対する取り組みの一つとして、当社が事業展開する全国3,500台のトラックに株式会社Hacobuが提供する動態管理サービスを導入し、輸配送データを蓄積・活用することで、エリア最適配車の実現、積載率向上及びCO<sub>2</sub>の排出量削減に向けた取り組みを開始いたしました。

また、当社が強化しているスタートアップ企業との協業・連携施策の初号案件として、株式会社Antwayと包括的業務提携契約を締結いたしました。今後も、将来性のあるスタートアップ企業に対し、当社グループの機能・アセットを積極的に提供し、新たな経済価値・社会価値・環境価値の創出を目指してまいります。

引き続き、生活者の皆様の「フードライフパートナー」として、「食のビジネスを通じた持続可能な社会の実現」に貢献すべく取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、本格的な人流回復によって業務用取引やコンビニエンスストア等を中心に取引が伸長したことにより、5,101億87百万円(前年同期比4.3%増加)となりました。営業利益は取引伸長や採算管理強化による利益率の改善等により58億44百万円(前年同期比44.7%増加)、経常利益は65億73百万円(前年同期比38.4%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は45億58百万円(前年同期比39.3%増加)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、業績管理区分の一部見直しに伴い、報告セグメントの区分方法を変更しており、以下の前年同期間との比較については、前年同期間の数値を変更後の報告セグメントの区分に組替えた数値で比較しております。報告セグメントの区分方法の変更の詳細につきましては「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

#### ①加工食品事業

売上高は、コンビニエンスストア、ディスカウントストアとの取引が堅調に推移したこと等により、増加いたしました。利益面につきましては、取引の見直しに伴う採算性の向上等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,631億6百万円(前年同期比1.0%増加)、営業利益は14億26百万円(前年同期比52.0%増加)となりました。

#### ②低温食品事業

売上高は、スーパーマーケット、コンビニエンスストアとの取引が伸長したことに加え、業務用商材の復調等により、増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加及び採算性の向上等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,505億72百万円(前年同期比6.4%増加)、営業利益は36億15百万円(前年同期比37.1%増加)となりました。

#### ③酒類事業

売上高は、業務用商材の復調に加え、ドラッグストア等との取引伸長により、増加いたしました。利益面につきましては、品種別構成比の変化に伴い利益率が向上したこと等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,246億3百万円(前年同期比3.1%増加)、営業利益は5億83百万円(前年同期比28.5%増加)となりました。

④菓子事業

売上高は、コンビニエンスストア等を中心に取引が総じて伸長したことにより、増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加及び採算性の向上等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は719億5百万円（前年同期比9.9%増加）、営業利益は5億90百万円（前年同期比54.9%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が40億14百万円増加、負債が1億65百万円減少し、純資産が41億80百万円増加いたしました。

総資産においては、流動資産の受取手形及び売掛金が季節変動等の影響により77億93百万円増加いたしました。負債においては、流動負債のその他に含まれる未払法人税等が法人税等の納付の影響により49億42百万円減少いたしました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	443	318
受取手形及び売掛金	338,022	345,816
商品及び製品	75,812	78,272
原材料及び貯蔵品	1,083	1,119
短期貸付金	71,082	67,102
その他	67,671	66,238
貸倒引当金	△275	△276
流動資産合計	553,839	558,590
固定資産		
有形固定資産	83,069	83,371
無形固定資産		
のれん	2,150	2,056
その他	15,756	15,762
無形固定資産合計	17,906	17,818
投資その他の資産		
投資有価証券	28,515	31,386
その他	24,264	20,443
貸倒引当金	△92	△92
投資その他の資産合計	52,687	51,736
固定資産合計	153,663	152,927
資産合計	707,503	711,518
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	421,898	433,300
引当金	3,565	131
その他	67,966	59,574
流動負債合計	493,430	493,006
固定負債		
退職給付に係る負債	11,381	11,415
引当金	79	101
資産除去債務	11,014	11,015
その他	8,980	9,181
固定負債合計	31,456	31,714
負債合計	524,886	524,720
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	10,117	10,117
利益剰余金	153,792	155,521
自己株式	△339	△339
株主資本合計	174,201	175,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,923	9,849
繰延ヘッジ損益	△6	167
為替換算調整勘定	100	497
退職給付に係る調整累計額	376	345
その他の包括利益累計額合計	8,393	10,860
非支配株主持分	22	8
純資産合計	182,617	186,797
負債純資産合計	707,503	711,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	489,270	510,187
売上原価	454,887	474,669
売上総利益	34,383	35,517
販売費及び一般管理費	30,343	29,673
営業利益	4,040	5,844
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	354	366
不動産賃貸料	333	362
その他	443	405
営業外収益合計	1,147	1,148
営業外費用		
支払利息	40	35
不動産賃貸費用	300	320
その他	97	62
営業外費用合計	438	419
経常利益	4,749	6,573
特別利益		
投資有価証券売却益	—	28
特別利益合計	—	28
特別損失		
子会社株式売却損	22	—
特別損失合計	22	—
税金等調整前四半期純利益	4,726	6,601
法人税、住民税及び事業税	204	542
法人税等調整額	1,243	1,494
法人税等合計	1,448	2,037
四半期純利益	3,278	4,563
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,271	4,558

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,278	4,563
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,183	1,926
繰延ヘッジ損益	39	173
為替換算調整勘定	25	0
退職給付に係る調整額	1	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	70	396
その他の包括利益合計	△1,046	2,466
四半期包括利益	2,232	7,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,225	7,024
非支配株主に係る四半期包括利益	6	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(取締役等に対する業績連動型株式報酬制度)

当社は、2022年6月27日開催の定時株主総会決議に基づき、当社の取締役及び執行役員（社外取締役、非常勤取締役、受入出向者及び国内非居住者を除き、以下「取締役等」という。）を対象に、当社の中長期的な企業価値向上への貢献意識を高め、株主をはじめとしたあらゆるステークホルダーの皆様との意識・利害を共有することを目的として、業績連動型の株式報酬制度（以下「本制度」という。）を導入しております。

本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

1. 取引の概要

役員報酬B I P（Board Incentive Plan）信託と称される仕組みを採用し、原則として、当社が掲げる中期経営計画に対応する事業年度を対象期間として、職位及び業績目標の達成度等に応じて、当社株式及び当社株式の換価処分金相当額の金銭を取締役等に交付又は給付します。

2. 信託に残存する自社の株式

役員報酬B I P信託に残存する当社株式を、当該信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末337百万円、98,900株、当第1四半期連結会計期間末337百万円、98,900株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	161,432	141,492	120,911	65,433	489,270	—	489,270
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	161,432	141,492	120,911	65,433	489,270	—	489,270
セグメント間の内部売上 高又は振替高	871	—	25	0	897	△897	—
計	162,304	141,492	120,937	65,434	490,167	△897	489,270
セグメント利益	938	2,637	454	381	4,412	△372	4,040

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	4,412
のれんの償却額	△74
全社費用	△297
四半期連結損益計算書の営業利益	4,040

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	163,106	150,572	124,603	71,905	510,187	—	510,187
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	163,106	150,572	124,603	71,905	510,187	—	510,187
セグメント間の内部売上 高又は振替高	406	289	32	0	728	△728	—
計	163,512	150,861	124,635	71,906	510,915	△728	510,187
セグメント利益	1,426	3,615	583	590	6,216	△372	5,844

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	6,216
のれんの償却額	△74
全社費用	△297
四半期連結損益計算書の営業利益	5,844

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、業績管理区分の一部見直しに伴い、従来「その他」に区分していた物流事業等について、「加工食品事業」、「低温食品事業」、「酒類事業」、「菓子事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分により作成したものを記載しております。

## 3. 補足情報

## (1) 品種別売上高明細表

(百万円未満切捨)

品種	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
缶詰・調味料類	58,762	12.0	59,576	11.7	239,176	12.0
麺・乾物類	33,614	6.9	34,902	6.8	142,552	7.1
嗜好品・飲料類	56,309	11.5	55,633	10.9	221,183	11.1
菓子類	65,100	13.3	71,403	14.0	271,944	13.6
冷凍・チルド食品類	116,633	23.8	122,748	24.1	477,327	23.9
ビール類	63,897	13.1	65,762	12.9	253,176	12.7
その他酒類	51,360	10.5	53,217	10.4	208,127	10.4
その他	43,591	8.9	46,942	9.2	183,290	9.2
合計	489,270	100.0	510,187	100.0	1,996,780	100.0

## (2) 業態別売上高明細表

(百万円未満切捨)

業態	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
卸売	48,201	9.8	51,478	10.1	197,661	9.9
SM	230,432	47.1	232,698	45.6	936,097	46.9
CVS	91,580	18.7	96,840	19.0	370,242	18.6
ドラッグストア	40,952	8.4	42,781	8.4	166,691	8.3
ユーザー	9,626	2.0	12,186	2.4	42,686	2.1
その他直販	56,178	11.5	60,665	11.9	231,665	11.6
(直販計)	428,770	87.7	445,173	87.3	1,747,383	87.5
メーカー・他	12,298	2.5	13,535	2.6	51,735	2.6
合計	489,270	100.0	510,187	100.0	1,996,780	100.0

(注) 1. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。

2. その他直販はディスカウントストア・EC事業者・ホームセンター・百貨店等であります。

※当第1四半期連結会計期間より業態区分の一部見直しに伴い、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度の業態別売上高は、変更後の業態区分により作成したものを記載しております。